



旧高津尾発電所内部

旧高津尾水力発電所を視察

9月22日(木)に、老朽化で解体方針が示されている、関西電力旧高津尾水力発電所の赤煉瓦の旧建屋を視察しました。

関西電力社員の案内で、外観から内部までを視察した。

発電所の歴史や旧建屋の構造などについて、英国から神戸〜日高港を経て輸入された赤煉瓦を使って、英国人技師の設計により造られた特徴的なアーチ型窓などの説明を受けた。

新発電所完成後、旧建屋は2014年まで事務所などに利用されていたが、老朽化が著

しく、現在は用途がなймаま倉庫のような形で残存してきた。

また、懸念される巨大地震で倒壊の恐れが大きく、隣接の変電設備被害など、重要インフラである発電所にとって大きなリスクである。

こうしたことから、旧建屋を解体して変電施設更新のために跡地を利用するという解体方針に理解を求めた。

【意見】

英国様式のレンガ造りで歴史もあり、景観も良い。このような建物は県内でも残っていない貴重な建物だとよくわかった。しかし、所有者の方針は解体の方向であり、残すにはやはり莫大な費用が必要で、国や県の支援を得られる方法等について検討を要するのではないか。

第24回 日高郡町議会親善ゲートボール競技大会に参加



10月12日、みやまドームにおいて「第24回日高郡町議会親善ゲートボール競技大会」が開催されました。

各町議会で2チームを編成し、12チームが参加しました。

他町の議員とスポーツを通じて親睦を深める機会となりました。



ケーブルテレビの議会放送映像が、9月議会分よりデジタル化となり、鮮明な画像が家庭に届くようになりました。どうぞよろしく。

かつて、テレビの電波がアナログからデジタルに移行した時、その画像の美しさに驚いたものです。皆さんに笑われることのないよう、もう少し身なりを整えて出席しなければと思っています。

今のところ、幸いにも大きな災害がなく、今年も秋が過ぎ去ろうとしています。

農作物はまずまずの出来だそうですが、祭りばやしは今年も聞かれません、寂しいかぎりです。「来年こそは」と期待して、お互い生活に頑張っていきましょう。

(原 孝文)